



キャンパス×キャリア 企業で輝く女性の リアルVOICE

私がお話を伺いました!

インタビュアー

みつみ すずか
三井 涼暖さん
立命館アジア太平洋大学サステイナビリティ観光学部一回生
さまざまなバックグラウンドと異文化を持った生徒に囲まれて学べる校風に魅かれて今年4月に入学。人にも環境にも良い食文化を広めるため、観光学と環境学を学んでいる。

大分県
女性活躍推進宣言企業
ロールモデル紹介

株式会社デンケン

まつひろ さきこ
松広 幸紀子さん
大分工業高等専門学校機械工学科卒業。ロボット開発メーカーやカメラメーカーに勤務したのち、デンケンに入社。現在は、研究開発を担うR&Dセンターのセンター長として、自社製品の開発や新規事業立ち上げなどを担当。



男女平等が叫ばれている今なお、女性が少ないシステム開発の業界では、どのように女性が活躍されているのでしょうか。大分県在住の女子大生の視点から話を伺うと、女性だけでなく、すべての人が働きやすい環境づくりのヒントを発見しました。

現在のお仕事内容を教えてください。

デンケンのシステムソリューション事業部で開発事業のセンター長をしています。このセンターでは、工場内を走る自動型走行ロボットの開発などを行っています。入社早々、あれこれと業務に関する提案をしていただくと、営業部も任せていただくことになりました。広報活動も行っていて、メルマガを始めると、自社の活動をもっと知っていただけるように頑張っています。

子育て中の社員を見て感じることは、皆さん仕事を任せられると、皆さんしつかりこなしますね。もちろんお子さんが熱を出すなどあまりないといけなくなることもありますが、そこは周りの社員と協力しながら対応できる体制を整えているので、逆

私は独身なので、子育て中の社員を見て、感じることですが、仕事を任せられると、皆さんしつかりこなしますね。もちろんお子さんが熱を出すなどあまりないといけなくなることもありますが、そこは周りの社員と協力しながら対応できる体制を整えているので、逆

家庭のことと両立で苦悩を感じる点はありますか。

「あの人は一緒に仕事をしたくない」という好き嫌いの感情で仕事してはダメだと思います。一人でできることは限られています。他人との協力によって成果が大きくなっていくので、協力しないと自分自身が損しますよね。苦手な人がいても協力して、その人の特性を生かし、いいものをつくるべきだと思います。

一番大事なことは、いかに集中してゴールに向かっていく努力ができるかです。勉強やバイト、趣味など、何かに打ち込んだ経験があれば、仕事でも必ず継続的に努力できると思います。また、学生時代に打ち込んだ趣味や遊びが思いがけず仕事に繋がることもあります。

私自身、広報や営業の仕事に携わるとは思いもしませんでした。が、美術館巡りや旅行が好きで、友人主催のイベントで知り合った方との縁など、様々な要因が現在の仕事に活かされています。いろいろな経験をj引き出しを増やすことで、時代の変化にもついていけると思います。

過去の取材記事はこちら



ど男性でしたね。

そんな松広さんの立場から、自分が進みたい職業に同性が少なく、就職をためらっている人に向けて伝えたいことはありますか。

女性が少ない業界で女性が出てくると驚かれるし、「なにかあったら頼ってね」という対応をされますが、そこはポジティブに受け止めて努力していれば、女性だからではなく一社員として見られるようになるので、周りと一緒に成長、協力していけます。

なるほど。「協力」という言葉が出てきたのですが、人と関わるうえで気を付けていることはありますか。

「あの人とは一緒に仕事をしたくない」という好き嫌いの感情で仕事してはダメだと思います。一人でできることは限られています。他人との協力によって成果が大きくなっていくので、協力しないと自分自身が損しますよね。苦手な人がいても協力して、その人の特性を生かし、いいものをつくるべきだと思います。

たしかに、自分が苦手な人は自分と性格が真逆という場合が多いと思うのですが、逆に言うことができる人だということですね。最後に学生に向けてメッセージをお願いします。

「あの人とは一緒に仕事をしたくない」という好き嫌いの感情で仕事してはダメだと思います。一人でできることは限られています。他人との協力によって成果が大きくなっていくので、協力しないと自分自身が損しますよね。苦手な人がいても協力して、その人の特性を生かし、いいものをつくるべきだと思います。

そうですね。ただ、私自身の就職活動の際に、「ここは女子トイレがありません」「女性は採用できません」と言われたことはあります。でも最終的に私一人のためにトイレを作ってくれたところもあって、努力を見せれば環境を整えてもらえることもあります。

それはすごいですね。やはり工学系のこの業界は男性の割合がすごく高いんですね。松広さんは女性が少ない業界に行くことにためらいがなかったようですね。

その通りです(笑)。就職する前は大分高専に通っていましたが、その頃から周りにはほとん

上司から一言

人当たりがよく、仲間の良いところを引き出してくれる人。フラットな視点で物事をとらえる力も高いです。より良い職場づくりのために、先頭に立つてくれる人材として期待しています。



システム・ソリューション事業部 執行役員 事業部長 早田 圭一さん

企業紹介 株式会社デンケン

1975年創業。システムソリューション、半導体関連、ヘルスケアなど、多彩な事業によって未来を創造し、挑戦を続けながら夢を実現している。



インタビューを終えた私の視点

今回のインタビューは、女性の活躍という枠を超えて、すべての人が働きやすい環境とは何かを考えさせられるものになりました。性別や年齢を問わずに挑戦できる場を作ることや、誰かが休んでもカバーできる体制を整えることなどは、学生の私自身も、人と協力して何かをつくりあげる際の参考になりました。すべての人が生きやすく働きやすい環境は、「この人は〇〇だから、こうだろう」という勝手な想像を意識して減らし、一人ひとりを一個人として見ることで作られていくのではないかと思います。

産休育休中・取得予定 仕事復帰した・する予定 の人へ

令和6年度 大分県女性が輝くエンパワメントセミナー事業 **Will be**

完全オンライン (zoom) **ママ・パパ向け 育休セミナー**

11/24(日) 9:30~11:30 11/30(土) 9:30~11:30

忙しい復帰後をイメージし、時間を有効に使いストレスフリーに コミュニケーション術を学び、描くキャリアロードを進もう

参加無料 各開催日の2日前申し込み締切

申し込み方法 | 予約・お問い合わせ → Will be事務局(ニッコン株式会社) TEL.097-533-2299 | WEB申し込み →